

住友ベークライト株式会社 2024年3月期 第1四半期 決算説明会
主な質疑応答議事録

日時 : 2023年8月7日(月) 15時00分 ~ 16時00分

説明者 : 取締役常務執行役員 平井 俊也

【全社的な事項】

Q : 金融収支が増えている理由は何か？

A : 主に海外子会社において金利上昇により受取利息が増加していることによる。

【半導体関連材料セグメント】

Q : 半導体封止材の販売数量の推移について教えて欲しい。

A : YoYでは少し減っているが、QoQでは約10%の増加となった。民生用途は底を打ったと見ており回復基調にある。

Q : モビリティ戦略3製品の進捗について教えて欲しい。

A : 自動車生産の安定化等を背景に計画通り順調に伸びている。

【高機能プラスチックセグメント】

Q : QoQで減収減益となっているが、その要因は何か？

A : 主力のフェノール樹脂、成形材料は、アジアの民生用電気機器の停滞の影響に加え、北米のタイヤ用途や欧州の断熱材用途も販売数量が減っている。

【クオリティオブライフ関連製品】

Q : 年間の事業利益計画に対する進捗状況はどうか？

A : フィルム・シートの主力の医薬品包装は非常に堅調であり、ヘルスケアは、一部在庫調整はあるが、全体としては問題ない。一方で、足元低調なフィルム・シートの産業用途や産業機能性材料の汎用の建材用途が回復して来れば、計画達成プラスも可能と考えている。

以上